

試験開始の指示があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。

K

地理歴史〔 地理B 〕 (各科目 100点)

注意事項

- 1 解答用紙に、正しく記入・マークされていない場合は、採点できないことがあります。特に、解答用紙の第1解答科目欄・第2解答科目欄にマークされていない場合又は複数の科目にマークされている場合は、0点となります。
- 2 出題科目、ページ及び選択方法は、下表のとおりです。

出題科目	ページ	選 択 方 法
世界史 A	4～23	受験できる科目数は、受験票に記載されているとおりです。
世界史 B	24～47	
日本史 A	48～73	なお、以下の組合せは選択できません。 ・「世界史A」と「世界史B」 ・「日本史A」と「日本史B」 ・「地理A」と「地理B」
日本史 B	74～103	
地 理 A	104～133	
地 理 B	134～167	

- 3 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を高く挙げて監督者に知らせなさい。
- 4 解答は、解答用紙の解答欄にマークしなさい。例えば、

10

と表示のある問いに対して③と解答する場合は、次の(例)のように解答番号10の解答欄の③にマークしなさい。

(例)

解答番号	解 答 欄
10	① ② ● ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨

- 5 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。

この注意事項は、問題冊子の裏表紙にも続きます。問題冊子を裏返して必ず読みなさい。

6 不正行為について

- ① 不正行為に対しては厳正に対処します。
- ② 不正行為に見えるような行為が見受けられた場合は、監督者がカードを用いて注意します。
- ③ 不正行為を行った場合は、その時点で受験を取りやめさせ退室させます。

7 2科目受験者の試験の進行方法について(2科目受験者のみ確認)

- ① この試験は、前半と後半に分けて実施します。
- ② 前半に解答する科目を「第1解答科目」、後半に解答する科目を「第2解答科目」として取り扱います。解答する科目及び順序は、志望する大学の指定に基づき、各自で決めなさい。
- ③ 第1解答科目、第2解答科目ともに解答時間は60分です。60分で1科目だけを解答しなさい。
- ④ 第1解答科目の後に、答案を回収する時間などを設けてありますが、休憩時間ではありませんので、トイレ等で一時退室することはできません。

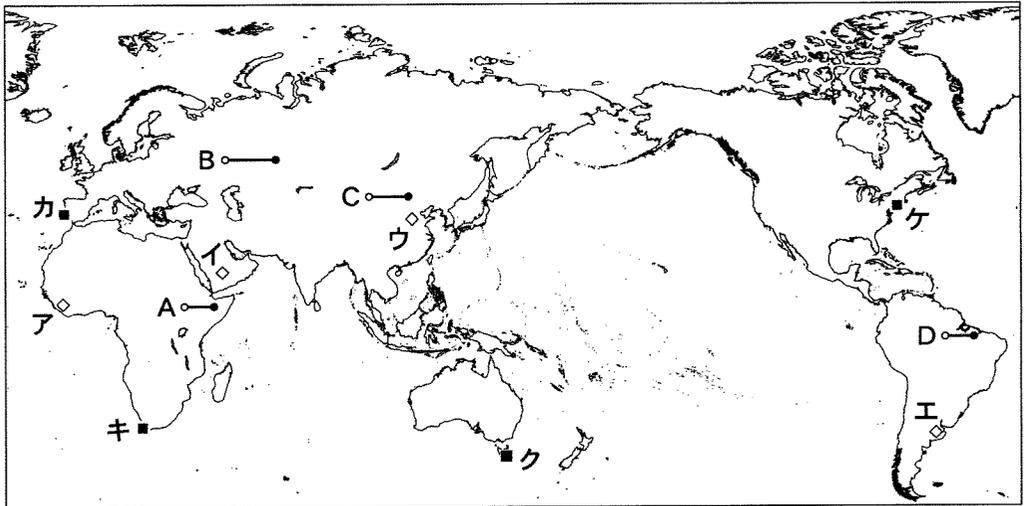
注) 進行方法が分からない場合は、手を高く挙げて監督者に知らせなさい。

8 試験終了後、問題冊子は持ち帰りなさい。

地 理 B

(解答番号 ~)

第1問 次の図1を見て、世界の自然環境と自然災害に関する下の問い(問1～6)に答えよ。(配点 17)



線 A～D の実距離は等しい。

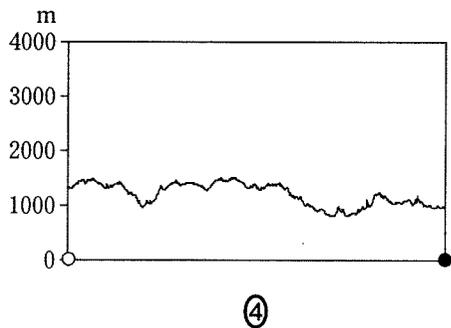
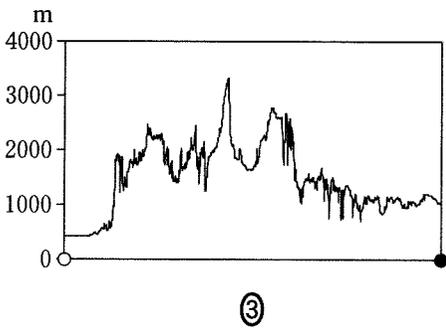
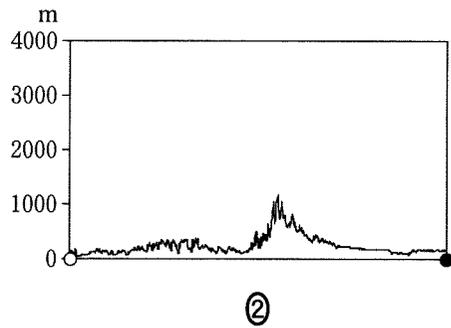
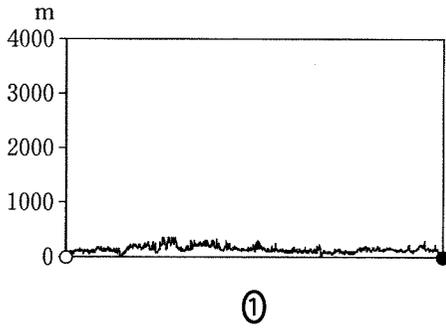
図 1

問1 図1中のア～エの地域で特徴的にみられる土壌と植生について述べた文として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① アの地域では、腐植による栗色くりいろの土壌と丈の低い草原がみられる。
- ② イの地域では、主に岩石や砂からなる乾燥した色の薄い土壌と荒原がみられる。
- ③ ウの地域では、腐植の集積した褐色の土壌と混交林がみられる。
- ④ エの地域では、肥沃な黒色の土壌と丈の高い草原がみられる。

問 2 次の図 2 中の①～④は、図 1 中の線 A～D のいずれかに沿った地形断面を示したものである。線 B に該当するものを、図 2 中の①～④のうちから一つ選べ。

2

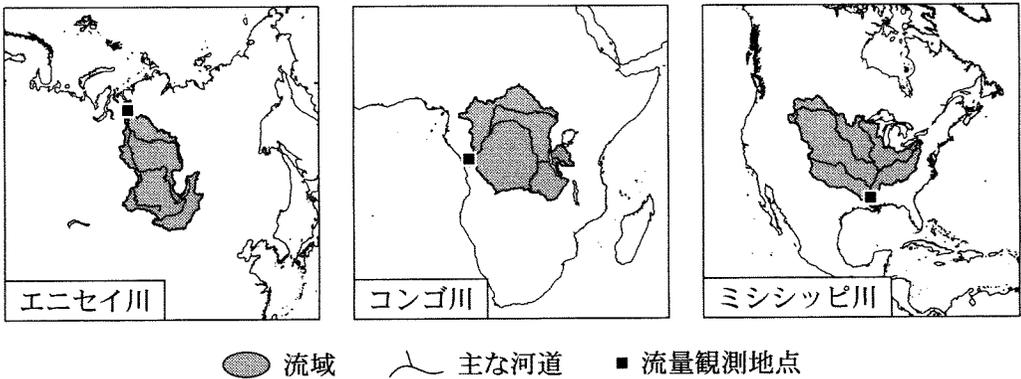


USGS の資料により作成。

図 2

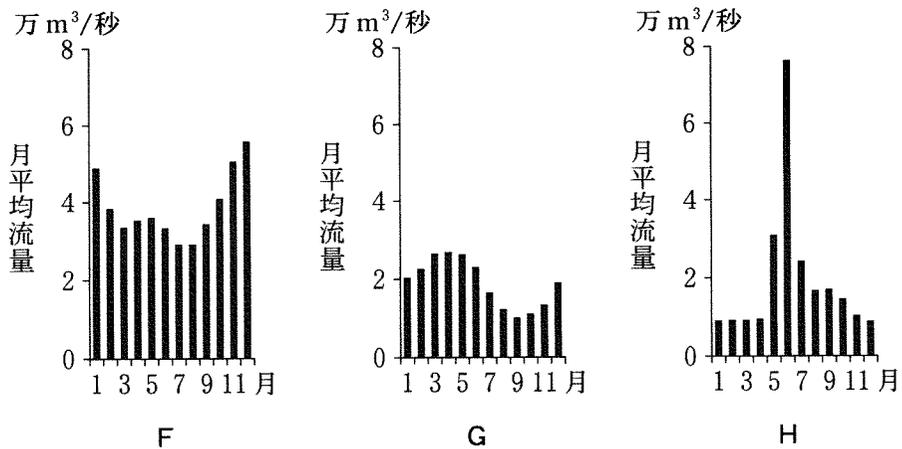
地理 B

問 3 河川流量の年変化は、流域の気候環境などを反映する。次の図 3 は、エニセイ川、コンゴ川、ミシシッピ川の流域と主な河道および流量観測地点を示したものであり、下の図 4 中の F~H は、図 3 中のいずれかの河川の流量観測地点における月平均流量を示したものである。河川名と F~H との正しい組合せを、次ページの①~⑥のうちから一つ選べ。 3



それぞれの地図は、同縮尺で、正積図法で描かれている。
World Wildlife Fund の資料などにより作成。

図 3

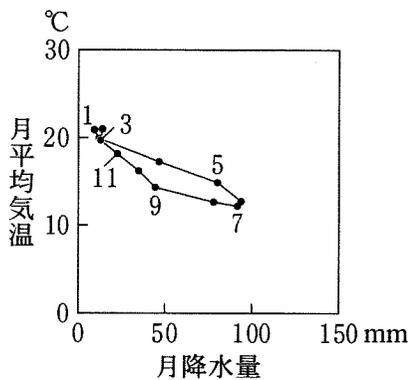


Global Runoff Data Centre, University of New Hampshire の資料により作成。

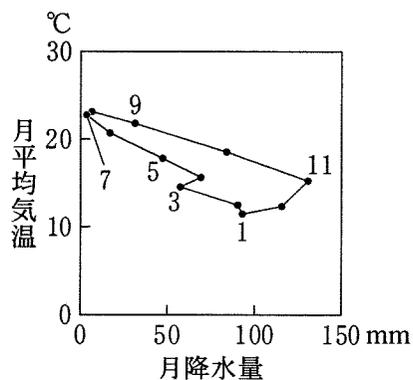
図 4

	①	②	③	④	⑤	⑥
エニセイ川	F	F	G	G	H	H
コンゴ川	G	H	F	H	F	G
ミシシッピ川	H	G	H	F	G	F

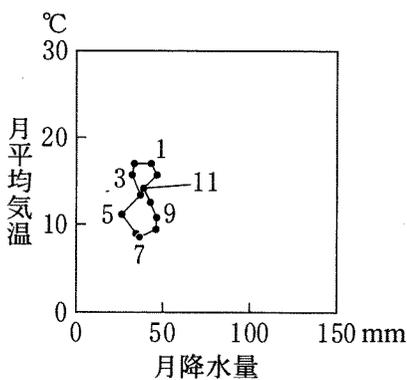
問 4 次の図5中の①～④は、図1中のカ～ケのいずれかの地点における月平均気温と月降水量をハイサーグラフで示したものである。キに該当するものを、図5中の①～④のうちから一つ選べ。 4



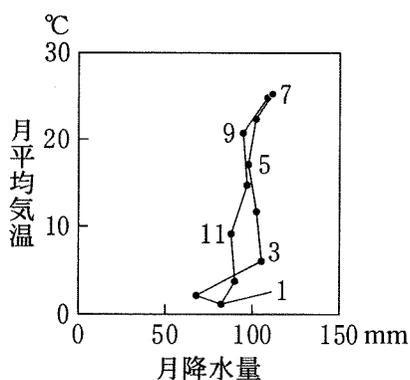
①



②



③



④

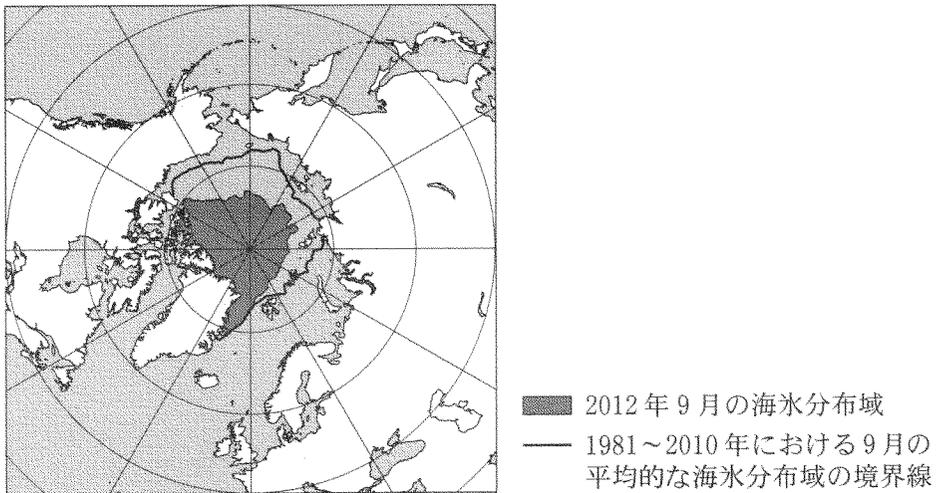
気象庁の資料により作成。

図 5

地理B

問 5 北極海の海水分布域は季節変動し、9月に最小となる。次の図6は、北極海および周辺地域における海水分布について、2012年9月の分布域と、1981～2010年における9月の平均的な分布域の境界線*を示したものである。図6に関して、北極海および周辺地域の環境変化やその影響について述べた文として下線部が適当でないものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 5

*中央値を用いて推定したもの。



緯線は15°、経線は30°間隔。

地図は、正積図法で描かれている。

National Snow and Ice Data Center, University of Colorado Boulder の資料により作成。

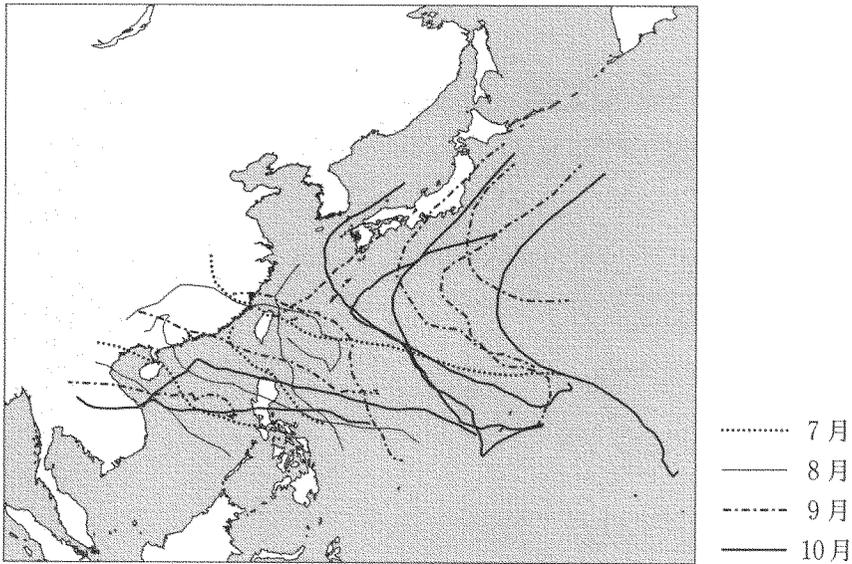
図 6

- ① 永久凍土の融解によって地盤が軟弱化することにより、道路などの社会基盤(インフラ)や建造物が被害を受ける。
- ② 海氷が融解することにより、北極海を経由する航路が形成されると、東アジアとヨーロッパを結ぶ船舶による航行距離が短縮される。
- ③ 海氷の分布域が縮小することにより、海氷上の移動をともなう伝統的な方法による狩猟が困難になりつつある。
- ④ 海氷に覆われる期間の短期化による北極海沿岸での海岸侵食の進行は、東シベリアよりもグリーンランド北部で著しくなる。

問 6 熱帯低気圧や台風は、東・東南アジア地域に甚大な被害をもたらしてきた。

次の図7は、2013年の7～10月に発生した一部の熱帯低気圧・台風の経路を示したものである。図7から読み取れることがらと熱帯低気圧・台風による災害の特徴について述べた下の文章中の下線部①～④のうちから、適当でないものを一つ選べ。

6



気象庁の資料により作成。

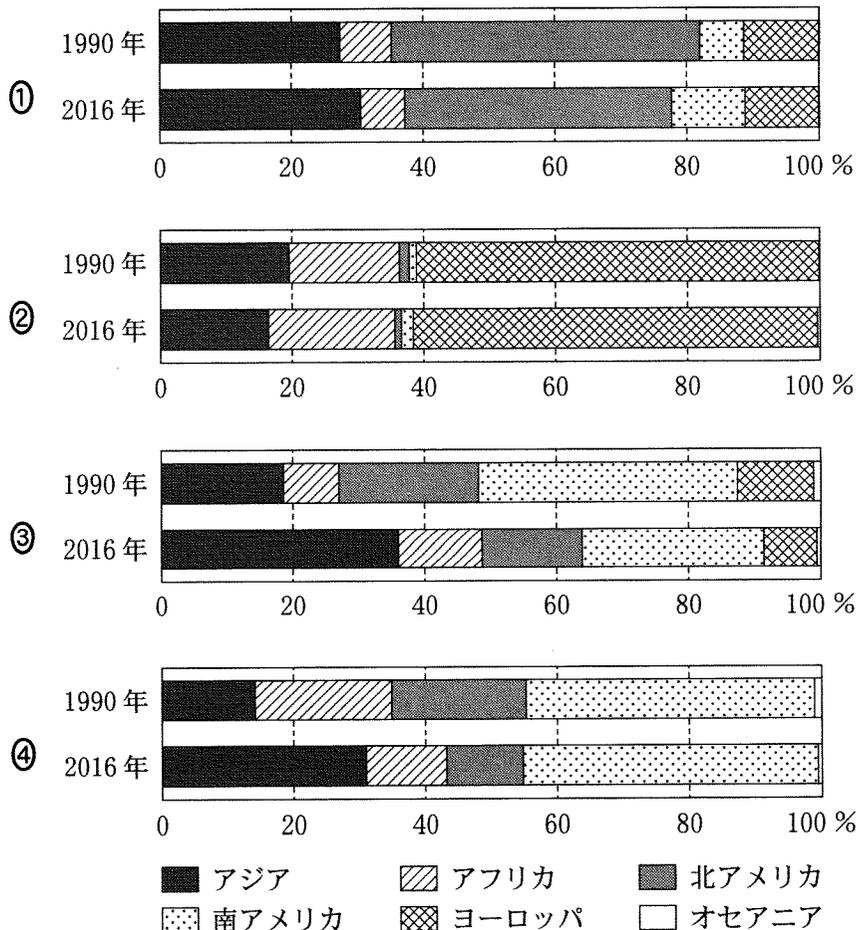
図 7

熱帯低気圧は、地球の自転の影響で①赤道上では発生しない。熱帯低気圧・台風は、低緯度地域から大陸方面に進むものと、中緯度地域にまで達するものがある。中緯度地域では、②卓越風の影響で西向きに進む傾向がある。図7の期間のうち、日本への台風の接近および上陸が多いのは、日本付近に③秋雨前線が停滞する時期である。中緯度地域に達する一部の台風は、日本付近に停滞する前線へ④暖かく湿潤な空気を供給する。そのため、台風が日本から離れていても、大雨に警戒する必要がある。

地理B

第2問 資源と産業に関する次の問い(問1～6)に答えよ。(配点 17)

問1 次の図1は、いくつかの農作物について、1990年と2016年の世界における生産量の割合を地域別に示したものであり、①～④は、オリーブ、オレンジ類、コーヒー、トウモロコシのいずれかである。コーヒーに該当するものを、図1中の①～④のうちから一つ選べ。 7



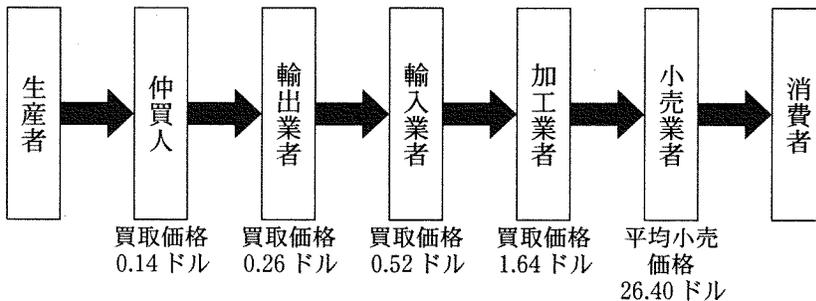
北アメリカには、メキシコからパナマまでの諸国およびカリブ海諸国が含まれる。
FAOSTATにより作成。

図 1

問 2 コーヒーの一種であるアラビカ種の栽培には、標高 500～2000 m の高地が適している。コーヒーの主要な種となっているアラビカ種の原因(栽培起源地)に該当するものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 8

- ① アラブ首長国連邦 ② ウルグアイ
- ③ エチオピア ④ ジャマイカ

問 3 次の図 2 は、アフリカ産のコーヒー豆がイギリスで販売されるまでの流過程と取引の価格を模式的に示したものである。図 2 に関連することがらについて述べた文として下線部が適当でないものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 9



各段階での 1 キログラム当たりの価格を示している。
 オックスファム・インターナショナル『コーヒー危機』により作成。

図 2

- ① アフリカのコーヒー輸出国には、輸出金額に占めるコーヒーの割合が大きい国があり、国家の経済が世界的な価格変動の影響を受けやすい。
- ② コーヒーの取引価格は、消費国での流過程において、より上昇する。
- ③ 生産者の労働環境や所得水準を向上させるため、フェアトレードが注目されている。
- ④ 世界的な流通に長い歴史をもつコーヒーは、フードシステム(食料供給体系)を統括する拠点が消費国よりも生産国にある場合が多い。

地理 B

問 4 コーヒーには、砂糖やミルクが供されることも多い。次の表 1 は、いくつかの国について、牛乳、サトウキビ、テンサイの生産量を示したものであり、①～④は、アメリカ合衆国、日本、ブラジル、ロシアのいずれかである。アメリカ合衆国に該当するものを、表 1 中の①～④のうちから一つ選べ。 10

表 1

(単位：万トン)

	牛 乳	サトウキビ	テンサイ
①	9,346	2,760	2,838
②	3,512	73,610	0
③	3,051	0	3,351
④	733	116	357

統計年次は 2014 年。
FAOSTAT により作成。

問 5 次の表 2 は、コーヒーを輸出しているいくつかの国の輸出品目について、輸出金額の上位 4 品目を示したものであり、①～④は、インド、エチオピア、コートジボワール、ベトナムのいずれかである。ベトナムに該当するものを、表 2 中の①～④のうちから一つ選べ。 11

表 2

	①	②	③	④
1 位	カカオ豆・同関連品	コーヒー豆	電子機器・機械	宝石・貴金属
2 位	石 油	植物油用種子類	衣料品	石油製品
3 位	天然ゴム	金 鉱	はきもの	衣料品
4 位	金 鉱	豆 類	産業用機械	輸送機械

統計年次は 2016 年。
UN Comtrade により作成。

問 6 次の図 3 中のア～ウは、いくつかの産業における事業所について、全国に占める各都道府県の事業所数の割合を示したものであり、ア～ウは、喫茶店*、牛乳処理場・乳製品工場、水産食料品製造業のいずれかである。項目名とア～ウとの正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 12

*カフェを含む，飲料や簡単な食事などをその場で提供する飲食店。



統計年次は 2014 年。
経済センサスなどにより作成。

図 3

	①	②	③	④	⑤	⑥
喫茶店	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ
牛乳処理場・乳製品工場	イ	ウ	ア	ウ	ア	イ
水産食料品製造業	ウ	イ	ウ	ア	イ	ア

地理B

第3問 都市と村落、生活文化に関する次の問い(問1～6)に答えよ。(配点 17)

問1 都市内部の各地区の景観には、その地区のもつ機能が反映されている。次の図1は、パリとその周辺地域の交通網を模式的に示したものであり、次ページの写真1中のア～ウは、図1中のA～Cのいずれかの地点における景観を撮影したものである。A～Cとア～ウとの正しい組合せを、次ページの①～⑥のうちから一つ選べ。

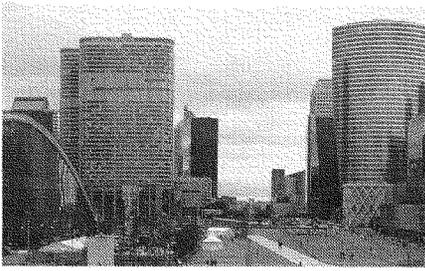
13



—— 高速道路 —— 他の主な道路
—— 主な鉄道 —— 河川

Institut National de l'Information Géographique et Forestière の資料により作成。

図 1



ア 現代的なオフィスビルや商業施設が集まる新都心地区



イ 第二次世界大戦後に開発・整備された住宅地区



ウ 歴史的な街並みを残す旧市街地区

写真 1

	①	②	③	④	⑤	⑥
A	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ
B	イ	ウ	ア	ウ	ア	イ
C	ウ	イ	ウ	ア	イ	ア

地理 B

問 2 首都が有する政治・経済的機能やその集積の度合いには、都市によって異なる特徴がみられる。次の表 1 は、いくつかの首都における、巨大企業*の本社数、国の総人口に占める人口割合、国際会議**の年間開催件数を示したものであり、①～④は、キャンベラ、クアラルンプール、ソウル、ペキンのいずれかである。クアラルンプールに該当するものを、表 1 中の①～④のうちから一つ選べ。 14

*総利益が世界上位 500 位以内の企業。

**国際機関が主催した会議のうち、一定規模以上で定期的に開催されたもの。

表 1

	巨大企業の本社数 (社)	国の総人口に占める 人口割合(%)	国際会議の年間開催 件数(件)
①	51	1.5	113
②	13	19.5	137
③	1	5.5	68
④	0	1.8	8

統計年次は、巨大企業の本社数が 2014 年、国の総人口に占める人口割合が 2010 年または 2015 年、国際会議の年間開催件数が 2016 年。

中国の数値には台湾、ホンコン、マカオを含まない。

UN, *Demographic Yearbook* などにより作成。

地理B

問 3 都市の形成には、河川が重要な役割を果たしてきた。次の①～④の文は、ヴァラナシ(ベナレス)、チョンチン(重慶)、ヤンゴン、リヴァプールのいずれかの都市の河川とのかかわりについて説明したものである。ヤンゴンに該当するものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 15

- ① 河口から約 2,500 km に位置する水運の要衝^{ようしゅう}として繁栄し、近年ではダム建設や資源開発により、内陸部の物流や工業の拠点としてさらなる発展がみられる。
- ② 河口の三角州(デルタ)地帯に位置する旧首都で、米や木材などの交易による繁栄を経て、近年は工業開発や都市整備により著しく発展している。
- ③ かつて奴隷^{どれい}や砂糖などが運ばれた三角貿易によって栄えた河口の貿易都市で、その後綿織物の輸出港として発展し、近年では歴史的な港湾施設の活用による観光開発がすすめられている。
- ④ 宗教的に神聖とされる河川の流域に位置する都市で、人々が川^{もくよく}で沐浴するための場所が設置されており、多くの巡礼者が訪れる。

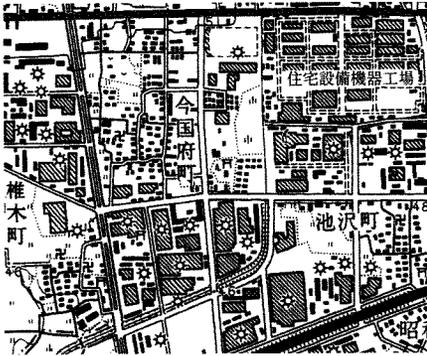
問 4 ヨーロッパ諸国の植民地であった国々では、人々の信仰する宗教が旧宗主国の影響を受ける場合がある。信仰する人々が最も多い宗教が共通する、旧宗主国と植民地であった国との正しい組合せを、次の①～④のうちから一つ選べ。

16

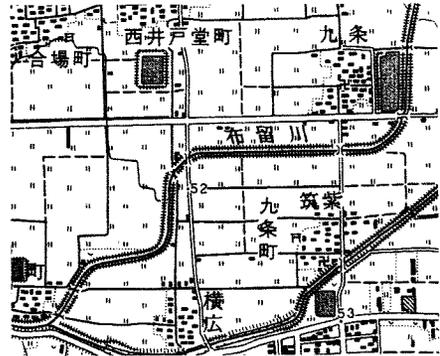
- ① イタリアとリビア
- ② オランダとインドネシア
- ③ スペインとアルゼンチン
- ④ フランスとベトナム

地理B

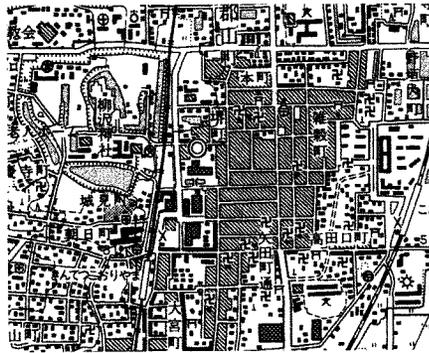
問 5 次の図2は、奈良盆地における1997年発行の2万5千分の1地形図(原寸、一部改変)であり、カ～クは、それぞれ異なる時期に形成された集落や街区、建造物などの特徴をよく表す区域を示したものである。カ～クの区域の特徴が形成された時代を古いものから順に並べたものとして正しいものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 17



カ 中央分離帯のある幅の広い道路や大規模な工場がみられる。



キ 直交する格子状の道路や四角形のため池がみられる。



ク ^{いじろ}堀や丁字路、寺社の立地が集中している場所がみられる。

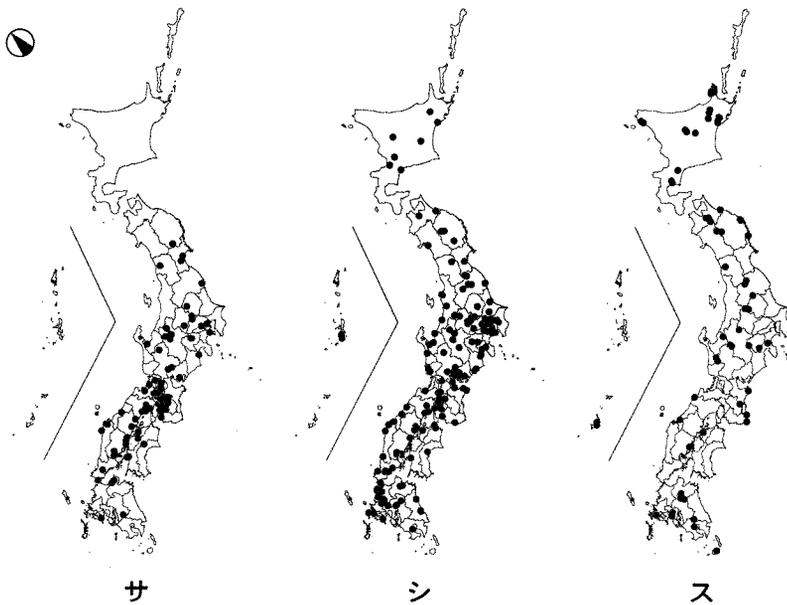
図 2

- | | | |
|---------|---------|---------|
| ① カ→キ→ク | ② カ→ク→キ | ③ キ→カ→ク |
| ④ キ→ク→カ | ⑤ ク→カ→キ | ⑥ ク→キ→カ |

問 6 文化・レジャーにかかわる施設や文化財の分布には、自然環境や歴史、都市規模によって様々な傾向がみられる。次の図3中のサ～スは、公立の劇場・音楽堂*、国宝(建造物)、国立公園の広報・展示施設**のいずれかの分布を示したものである。指標名とサ～スとの正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 18

*客席数1,500以上のホールをもつ施設であり、国立の施設を含まない。

**環境省直轄の施設に限る。



統計年次は、公立の劇場・音楽堂と国宝(建造物)が2016年、国立公園の広報・展示施設が2015年。

文化庁の資料などにより作成。

図 3

	①	②	③	④	⑤	⑥
公立の劇場・音楽堂	サ	サ	シ	シ	ス	ス
国宝(建造物)	シ	ス	サ	ス	サ	シ
国立公園の広報・展示施設	ス	シ	ス	サ	シ	サ

地理B

第4問 次の図1を見て、地中海沿岸地域に関する下の問い(問1～6)に答えよ。

(配点 17)

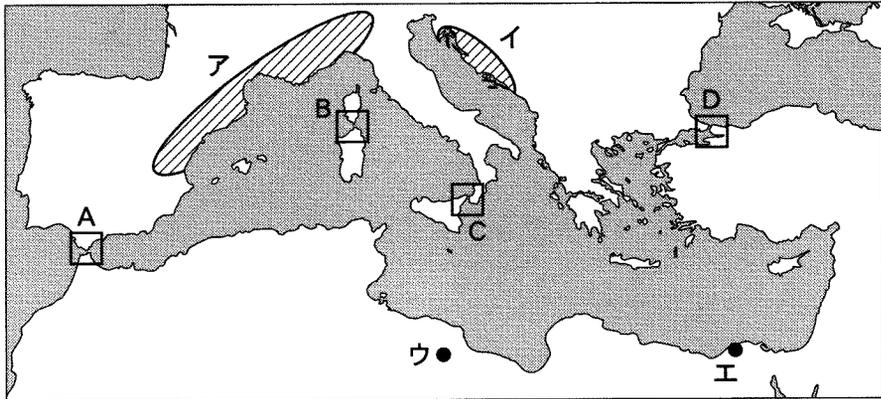


図 1

問1 図1中に示された地域・地点の自然環境について述べた文として下線部が適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 19

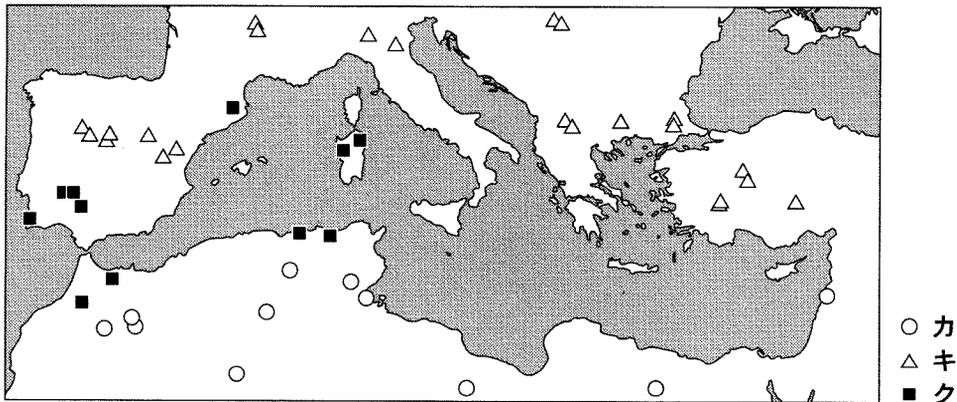
- ① ア地域では、赤色土壌のテラロッサが分布しており、その土壌に適した作物の栽培が行われている。
- ② イ地域では、秋から冬にかけて、東ヨーロッパからディナルアルプス山脈を越えてアドリア海へ冷涼なフェーンが吹きおろす。
- ③ ウ地点は、1年を通して亜熱帯高圧帯(中緯度高圧帯)の影響下にあり、砂漠がひろがっている。
- ④ エ地点は、地中海に流入する外来河川の河口に位置し、大きな三角州(デルタ)が形成されている。

問2 地中海は、沿岸の地域間の交流の舞台となってきた。なかでも海峡は、人々や物資の往来において、また軍事上の要所として重要な役割をになってきた。図1中のA～Dの地域にみられる特徴について述べた次ページの文章中の下線部①～④のうちから、適当でないものを一つ選べ。 20

地理B

大西洋と地中海をつなぐ玄関口にあたるAの海峡には、現在も海峡をはさんで①スペインとイギリスの軍港がおかれている。Bの海峡は、②フランスとイタリアの国境となっており，フェリーなどによる人の往来がある。Cの海峡は、③両岸が同じ国に属している。また、海峡西側の港湾都市のメッシーナ（メッシナ）は、交易の拠点として栄えた。Dの海峡は、アジアとヨーロッパを隔てており、④ギリシャとトルコの国境となっている。

問 3 地中海沿岸地域では、各地の自然環境をいかして農作物が栽培されている。次の図2中のカ～クは、コルクガシ、テンサイ、ナツメヤシのいずれかについて、それらの主な産地を示したものである。農作物名とカ～クとの正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 21



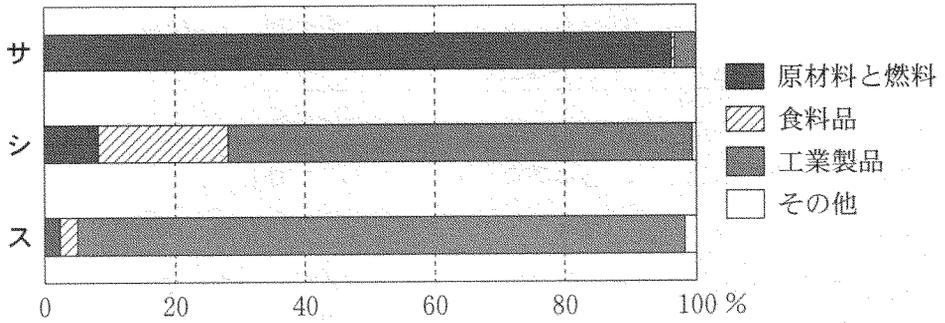
Diercke Weltatlas, 2015 により作成。

図 2

	①	②	③	④	⑤	⑥
コルクガシ	カ	カ	キ	キ	ク	ク
テンサイ	キ	ク	カ	ク	カ	キ
ナツメヤシ	ク	キ	ク	カ	キ	カ

地理B

問 4 次の図3中のサ～スは、アルジェリア、イスラエル、モロッコのいずれかの国における総輸出額に占める品目別の割合を示したものである。国名とサ～スとの正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 22



統計年次は、アルジェリアが2015年、イスラエルとモロッコが2016年。
『国際連合貿易統計年鑑』により作成。

図 3

	①	②	③	④	⑤	⑥
アルジェリア	サ	サ	シ	シ	ス	ス
イスラエル	シ	ス	サ	ス	サ	シ
モロッコ	ス	シ	ス	サ	シ	サ

問 5 地中海沿岸地域の都市の成り立ちや社会経済状況について述べた文として下線部が適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 23

- ① 北アフリカの中心都市の一つであるカイロでは、19世紀後半から開発された新市街に迷路型の道路網が発達している。
- ② 古代都市国家として発展したアテネは、近代にギリシャの首都として再出発したが、近年、国の債務危機に端を発する経済の混乱に見舞われた。
- ③ 長らくフランスの保護国であったモナコでは、19世紀半ばに高級リゾート地として開発がすすめられ、観光収入が国の主要な財源となっている。
- ④ 貿易中継地として栄えたジェノヴァは、トリノやミラノとともにイタリアの主要な工業地帯を形成し、鉄鋼や造船などの工業の発展で知られる。

問 6 次の表 1 中の①～④は、イタリア、ギリシャ、スペイン、フランスのいずれかの国について、それらの国の国籍を新たに取得した人の、取得前の国籍の上位 3 か国とその人数を示したものである。イタリアに該当するものを、表 1 中の①～④のうちから一つ選べ。 24

表 1

(単位：人)

	1 位	2 位	3 位
①	アルバニア (54,904)	ジョージア(グルジア) (774)	ウクライナ (665)
②	モロッコ (86,894)	アルバニア (69,953)	ルーマニア (25,231)
③	モロッコ (86,181)	エクアドル (60,686)	コロンビア (57,367)
④	モロッコ (53,823)	アルジェリア (45,927)	チュニジア (18,861)

統計年次は 2013～2015 年の合計。

OECD, *International Migration Outlook* により作成。

地理B

第5問 ウクライナとウズベキスタンは、旧ソ連諸国の中で、国土面積や人口規模が相対的に近い。両国に関する下の問い(問1～5)に答えよ。(配点 14)

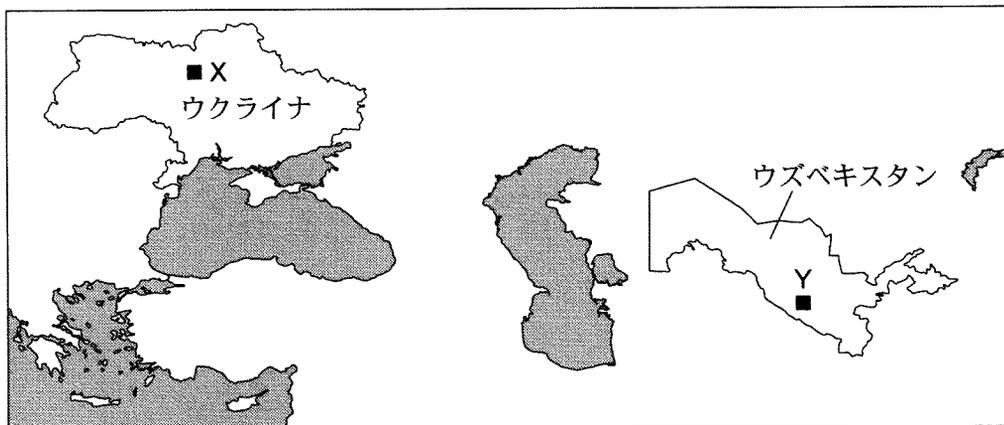


図 1

問1 ウクライナとウズベキスタンの自然環境の違いに関して、次ページの表1中のアとイは、ウクライナとウズベキスタンのいずれかにおける高度別面積の割合を示したものであり、次ページの図2中のAとBは、図1中のXとYのいずれかの地点における月平均気温と月降水量を示したものである。表1中のアとイおよび図2中のAとBのうち、ウズベキスタンに該当する正しい組合せを、次ページの①～④のうちから一つ選べ。

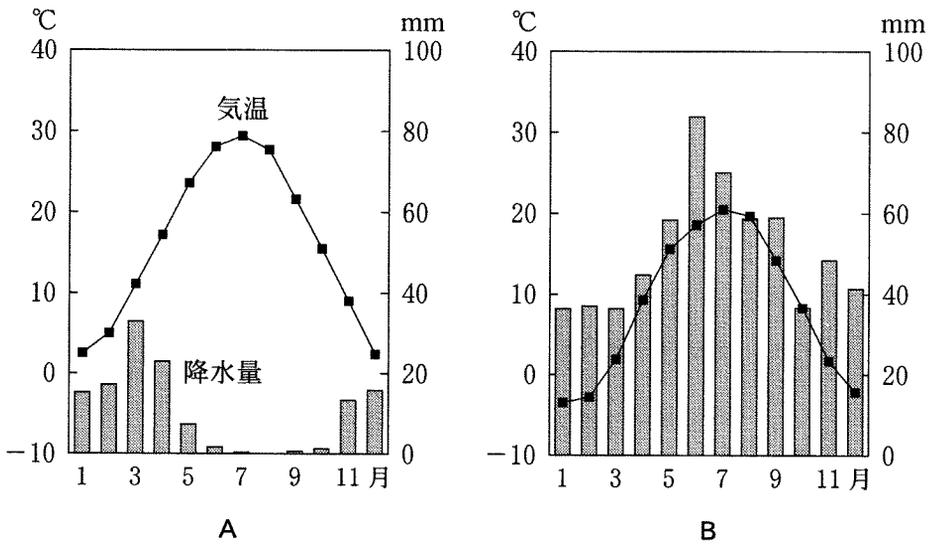
25

表 1

(単位：%)

標 高	ア	イ
2000 m 以上	2.5	0.0
1500 ~ 2000 m	1.6	0.0
1000 ~ 1500 m	2.7	0.8
500 ~ 1000 m	9.3	2.3
500 m 未満	83.9	96.9

USGS の資料により作成。



気象庁の資料により作成。

図 2

	①	②	③	④
高度別面積の割合	ア	ア	イ	イ
月平均気温・月降水量	A	B	A	B

地理 B

問 2 次の表 2 と表 3 は、ウクライナとウズベキスタンで生産されるいくつかの農産物と鉱産物の生産量を示しており、表 2 中のカとキおよび表 3 中の D と E は、それぞれウクライナとウズベキスタンのいずれかである。ウズベキスタンの農産物と鉱産物に該当する正しい組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。

26

表 2

(単位：万トン)

国名	農産物		
	小麦	ヒマワリ種子	綿花
カ	2,411 (10位)	1,013 (1位)	0
キ	696	5	111 (6位)

統計年次は 2014 年。

括弧内は世界の中で上位 10 位以内のものの順位を示す。

FAOSTAT により作成。

表 3

国名	鉱産物		
	鉄鉱石 (万トン)	石炭 (万トン)	金鉱 (トン)
D	6,787	4,623	0
E	0	225	100 (9位)

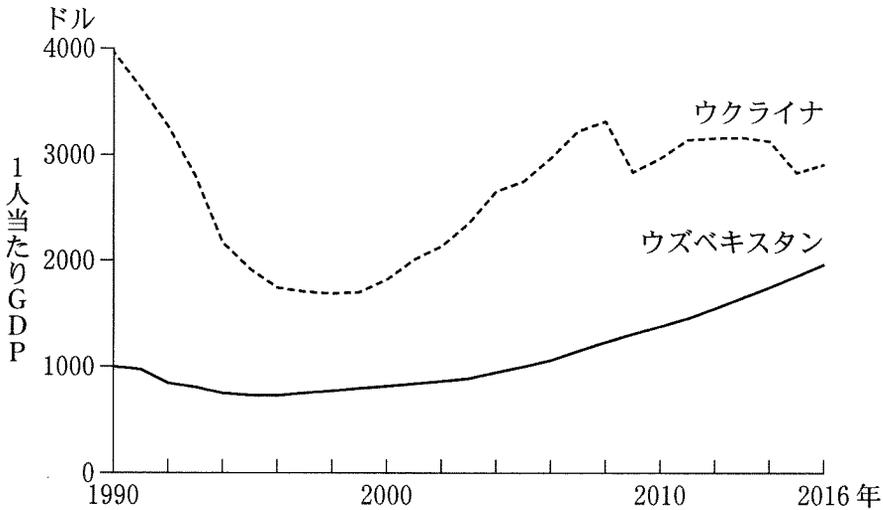
統計年次は 2014 年。

括弧内は世界の中で上位 10 位以内のものの順位を示す。

USGS の資料などにより作成。

	①	②	③	④
農産物	カ	カ	キ	キ
鉱産物	D	E	D	E

問 3 ウクライナとウズベキスタンの経済の変化に関して、次の図3は、1990年以降の1人当たりGDP(国内総生産)の変化を示したものである。両国の経済活動の変化とその要因について説明した下の文章中の下線部①～④のうちから、**適当でないものを一つ選べ。** 27



World Development Indicators により作成。

図 3

1991年のソ連解体直後は、旧ソ連諸国では①市場経済から計画経済への移行期の混乱によって経済活動が低下した。しかし、ウズベキスタンでは政治の安定と国家による経済管理により、ウクライナよりも②経済活動の低下の度合いは小さく、回復も早かった。1990年代末以降は、両国の経済は鉱産物や農産物の価格上昇などによって安定的に成長してきたが、ウクライナでは2008年の国際的な金融危機や、近年の③ロシアとの関係悪化などによって、経済活動は停滞している。ウクライナとウズベキスタンとの経済水準の差は④2011年以降、縮小する傾向がみられる。

地理 B

問 4 ウクライナとウズベキスタンでは、食生活の違いに関連して畜産業にも違いがみられる。次の表 4 中のサ～スは、ウクライナ、ウズベキスタン、日本のいずれかにおける牛肉、鶏肉、豚肉、羊肉の人口 1 人当たりの年間生産量、および 1 人 1 日当たりの食料供給量を示したものである。国名とサ～スとの正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 28

表 4

	人口 1 人当たりの年間生産量 (kg)				1 人 1 日当たりの食料供給量 (kcal)
	牛 肉	鶏 肉	豚 肉	羊 肉	
サ	25.9	1.6	1.2	5.7	2,760
シ	9.5	25.8	16.5	0.3	3,138
ス	4.0	16.3	10.3	0.0	2,726

統計年次は 2013 年。
FAOSTAT により作成。

	①	②	③	④	⑤	⑥
ウクライナ	サ	サ	シ	シ	ス	ス
ウズベキスタン	シ	ス	サ	ス	サ	シ
日 本	ス	シ	ス	サ	シ	サ

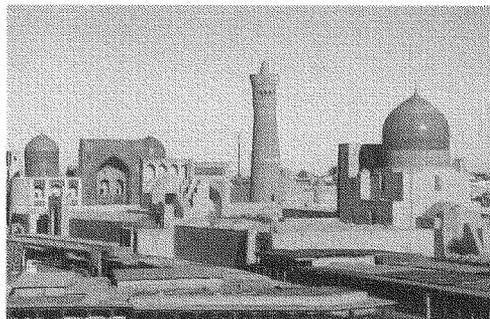
地理B

問 5 次の表 5 は、1～4の数字をいくつかの言語で示したものであり、タとチは、ウクライナ語とウズベク語のいずれかである。また、下の写真1中のGとHは、図1中のXとYのいずれかの地点における街並みを撮影したものである。ウクライナ語とXの地点における街並みとの正しい組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。 29

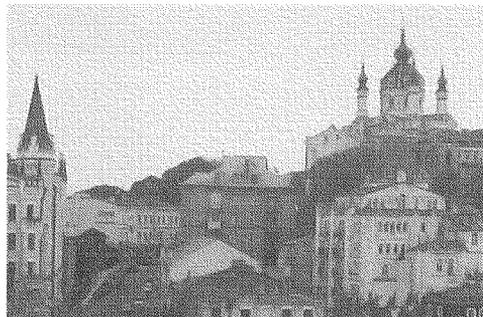
表 5

	数 字			
	1	2	3	4
トルコ語	bir	iki	üç	dört
タ	bir	ikki	uch	to'rt
ロシア語	odin	dva	tri	četyre
チ	odin	dva	tri	čotiri

一部の言語の文字はラテン文字に置き換えている。
吉村大樹『トルコ語のしくみ』などにより作成。



G



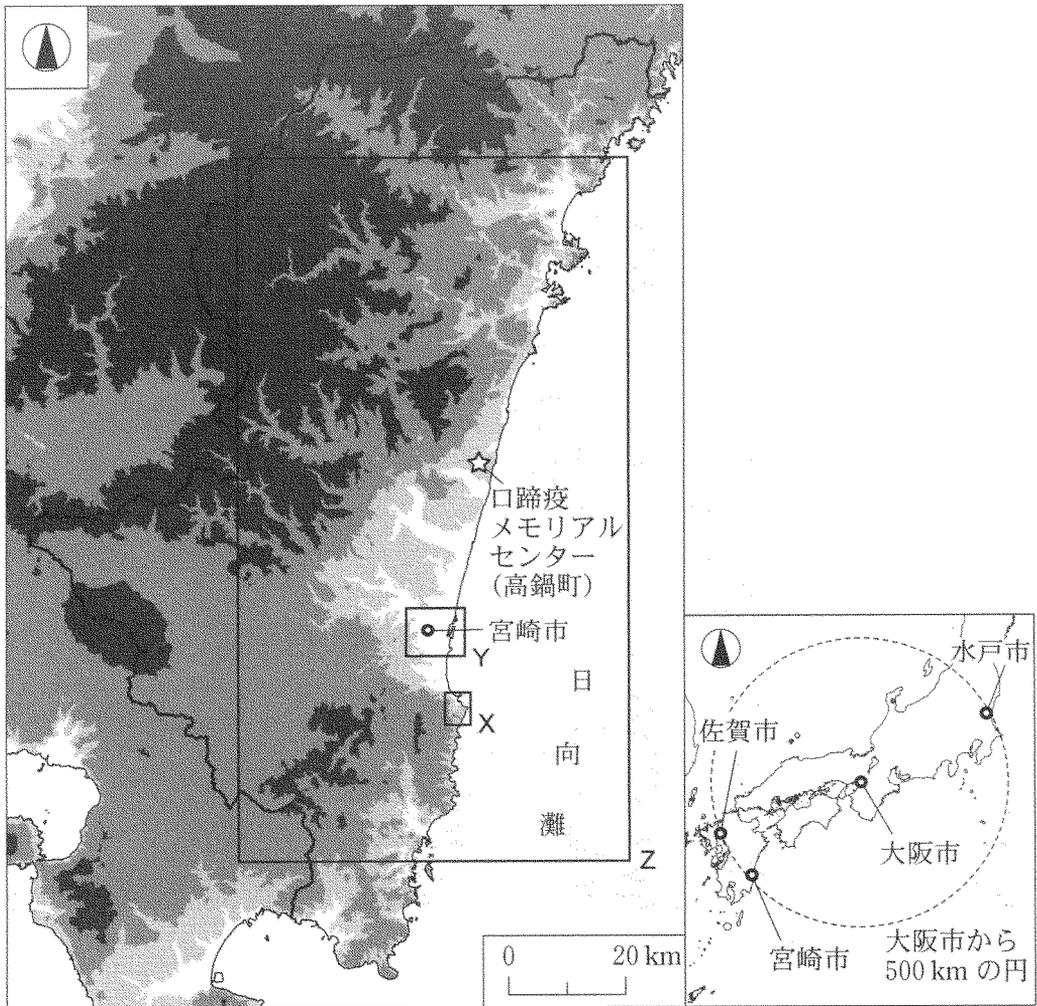
H

写真 1

	①	②	③	④
ウクライナ語	タ	タ	チ	チ
Xの地点における街並み	G	H	G	H

地理B

第6問 大阪市に住むヒナタさんは、高校で地理クラブに所属している。ヒナタさんは、祖父母がかつて新婚旅行で訪れた宮崎市とその周辺に興味をもち、連休を利用して地域調査を行うことにした。次の図1を見て、下の問い(問1～6)に答えよ。(配点 18)



左図の陸地では、色の濃い部分ほど標高の高い地域を示している。

図 1

地理 B

問 1 ヒナタさんは、祖父母が「新婚旅行で訪れた 1969 年当時は東海道新幹線しかなくて、大阪から宮崎までは鉄道で長い時間がかかったよ」と言っていたことを思い出し、交通の発達による都市のつながりの変化を調べてみた。次の表 1 は、大阪市と大阪市からの直線距離がおおむね等しいいくつかの都市との間における、1969 年と 2016 年の鉄道所要時間*を示したものであり、ア～ウは、水戸市、佐賀市、宮崎市のいずれかである。都市名とア～ウとの正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 30

*大阪駅から水戸駅、佐賀駅、宮崎駅の各駅までの乗換時間を含まない最短乗車時間。

表 1

	鉄道所要時間	
	1969 年 4 月	2016 年 4 月
ア	4 時間 58 分	3 時間 36 分
イ	9 時間 22 分	2 時間 55 分
ウ	13 時間 28 分	5 時間 49 分

臨時列車を除く。

『日本交通公社時刻表』などにより作成。

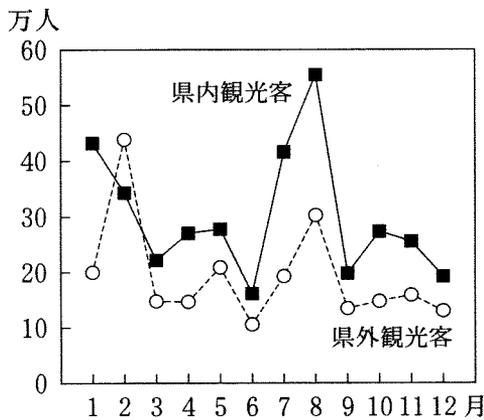
	①	②	③	④	⑤	⑥
水戸市	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ
佐賀市	イ	ウ	ア	ウ	ア	イ
宮崎市	ウ	イ	ウ	ア	イ	ア

地理B

問 2 宮崎空港に着いたヒナタさんは、「南国」らしさをアピールする観光案内に興味をもち、宮崎市への観光客数の特徴を気候との関係から調べてみることにした。次の図 2 は、宮崎市を訪れる月別の観光客数を宮崎県内と県外で分けて示したものであり、図 3 は、月別の日照時間の平年値を宮崎市と全国平均*について示したものである。図 2 と図 3 から読み取れることがらとその背景について述べた下の文章中の下線部①～④のうちから、**適当でないものを一つ**選べ。

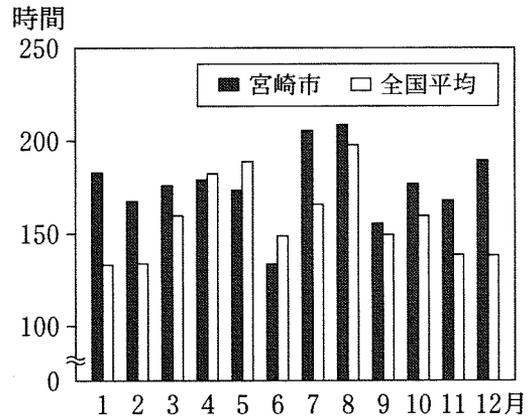
31

*都道府県庁所在地(47 か所)の平均値。一部を除き 1981～2010 年の平均。



統計年次は 2013～2015 年の平均。
『宮崎市観光統計』により作成。

図 2

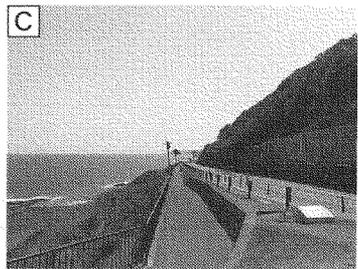
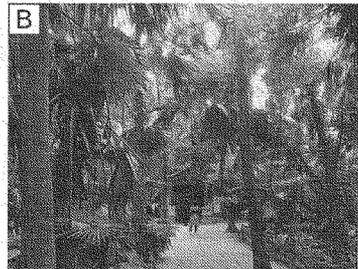
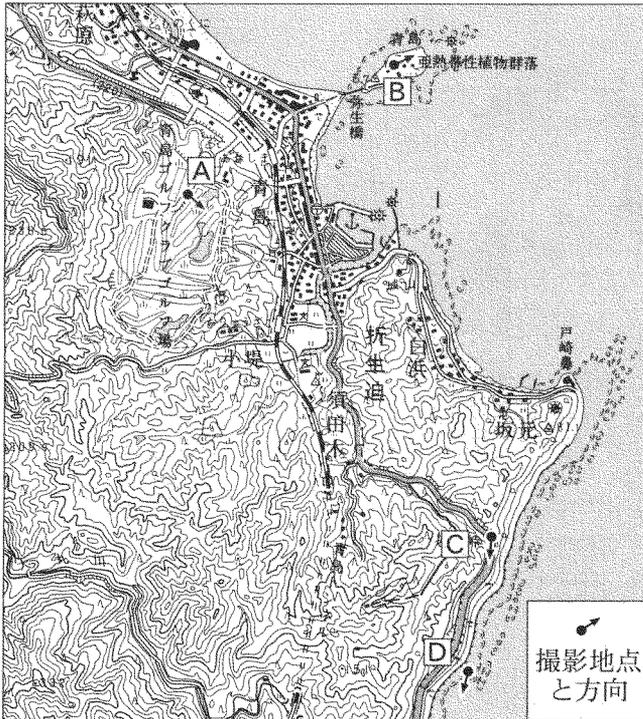


気象庁の資料により作成。

図 3

宮崎市への県内・県外観光客数を合計すると、①冬季の 1・2 月と夏季の 7・8 月に大きく上昇していることがわかる。2 月のみ県外観光客数が県内観光客数を上回っている理由の一つには、②全国平均よりも日照時間が長く、温暖な気候によってプロスポーツのキャンプが行われることがあげられる。冬季におけるこうした特徴的な気候は、主に③南東からの季節風によってもたらされる。一方、④梅雨などによる悪天候は、1 年のうち 6 月に観光客数が最も落ち込む原因の一つになっていると考えられる。

問 3 ヒナタさんはその後、祖父母の思い出の地である青島とその周辺を訪れた。
 次の図4は、図1中のXの範囲を示した2006年発行の5万分の1地形図(原寸、一部改変)と、A～Dの地点でヒナタさんが撮影した写真、および周辺の自然環境や土地利用について説明した文である。A～Dを説明した図4中の文の下線部①～④のうちから、適当でないものを一つ選べ。 32

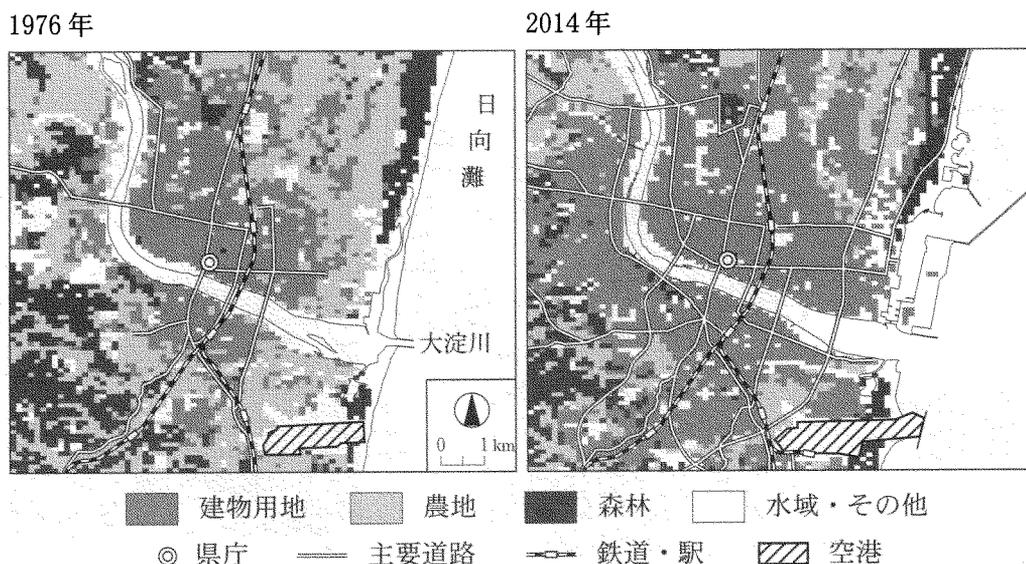


- A なだらかに見えるゴルフ場は、丘陵部が
 ①切土や盛り土をされることでつくられた。
- B 島内の亜熱帯性植物の中には、②黒潮(日本海流)によって種子が運ばれ、温暖な気候のもとで生育したとみられるものがある。
- C 多雨の季節では③高潮により冠水する可能性が高く、たびたび通行止めになってきた。
- D 特徴的な海岸地形は、砂岩と泥岩が④主に波の営力で侵食されてできた。

図 4

地理B

問 4 宮崎市の市街地の変化に興味をもったヒナタさんは、図書館でGIS(地理情報システム)などを用いて土地利用の変化を確認することにした。次の図5は、図1中のYの範囲における1976年と2014年の土地利用のうち、建物用地、農地、森林を示したものである。図5から読み取れることについて述べた文として適当でないものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 33



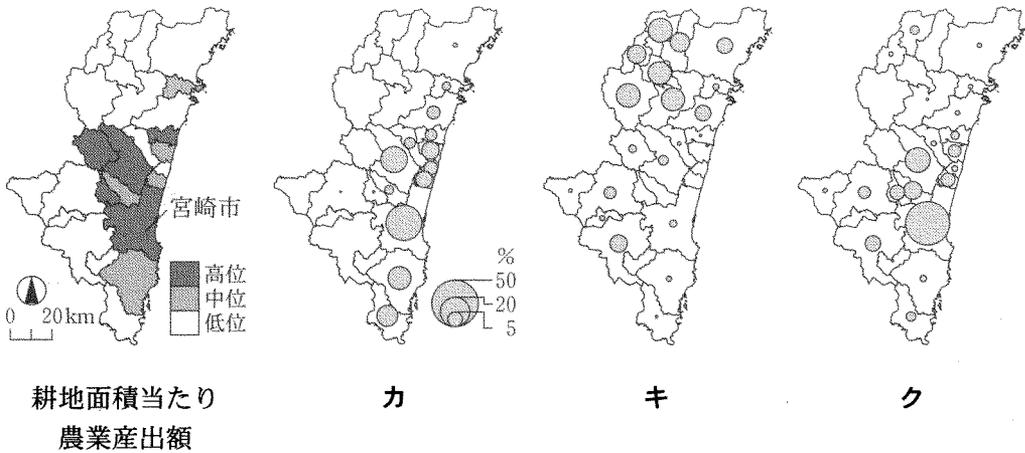
国土数値情報などにより作成。

図 5

- ① 1976年時点での市街地周辺の農地が建物用地となり、市街地がひろがった。
- ② 大淀川の河口部北側では、海岸線の人工的な改変により港湾が整備された。
- ③ 空港の周辺では、市街地化が進んだ。
- ④ 森林の伐採は、内陸部よりも海岸部で進んだ。

問 5 県庁近くの朝市で地元産の様々な農林産物を見たヒナタさんは、宮崎県の農林業の地域的特徴を、統計データや図1の地形の情報からとらえようとした。次の図6は、耕地面積当たり農業産出額*と、乾燥シイタケの生産量、キュウリの作付面積、早場米**の作付面積のいずれかについて宮崎県全体に占める割合を市町村別に示したものである。品目名とカ～クとの正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 34

*畜産物と加工農産物を除く推計値。
 **通常的水稻よりも早い時期に作付け・収穫する米。



統計年次は、乾燥シイタケが2014年、耕地面積当たり農業産出額、キュウリ、早場米が2015年。農林業センサスなどにより作成。

図 6

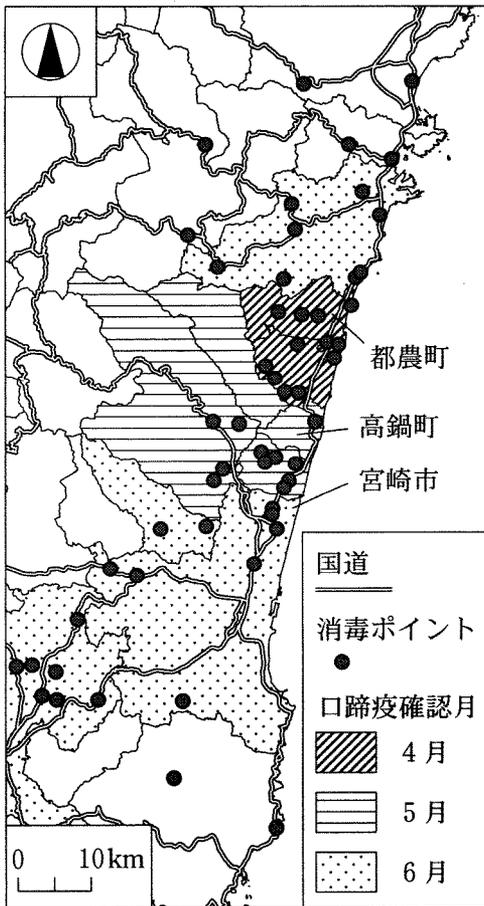
	①	②	③	④	⑤	⑥
乾燥シイタケ	カ	カ	キ	キ	ク	ク
キュウリ	キ	ク	カ	ク	カ	キ
早場米	ク	キ	ク	カ	キ	カ

地理B

問 6 ヒナタさんは、宮崎県の特産物を調べる中で、2010年に発生した口蹄疫*^{こうていえき}によって畜産農家が大きな被害を受けたことを知り、高鍋町^{たかなべちよう}にある口蹄疫メモリアルセンターを訪れた。次の図7は、図1中のZの範囲における各自治体で口蹄疫が最初に確認された月と主な消毒ポイント**の位置を示したものであり、写真1は、消毒ポイントに設置された消毒設備の例である。図7と写真1に関連する次ページのヒナタさんと職員との会話文中の空欄サとシに当てはまる語の正しい組合せを、次ページの①～④のうちから一つ選べ。 35

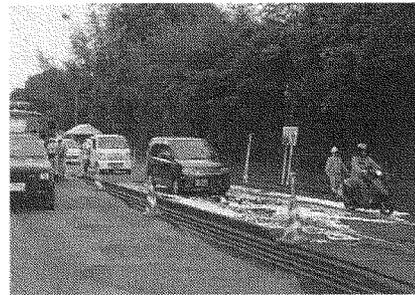
*牛・豚などに感染し、発熱や皮膚のただれを引き起こす病気。

**宮崎県による消毒槽の設置場所および消毒噴霧の実施場所。



宮崎県の資料などにより作成。

図 7



消毒槽の例



消毒噴霧の例

写真 1

地理B

ヒナタ 「この施設に来て、口蹄疫によって多数の牛や豚が殺処分されたことを知りました。口蹄疫はどのようにひろがるのでしょうか」

職員 「インフルエンザのように接触や空気中へのウイルス飛散によって感染し、感染力が非常に強いという特徴があります。そのため、農場どうしが近接している度合いが(サ)と、感染してひろがるリスクが高くなります」

ヒナタ 「発生の際にはどのように対応したのでしょうか」

職員 「まず、家畜の移動・搬出を制限する区域を、発生農場からの距離にもとづいて設定しました。そして、ウイルスは人や自動車の往来で拡散する危険性が高いため、写真1のように消毒ポイントを設置しました」

ヒナタ 「消毒ポイントの設置場所にはどのような特徴があるのでしょうか」

職員 「図7を見てください。2010年の発生時には、都農町で最初に確認された後、県内の複数の自治体に感染がひろがりました。例えば時間的な経過でみると、(シ)に最初に確認された自治体では、国道以外の場所でも消毒ポイントがより密に設置されています。このように、地域ごとの発生状況をふまえた対応が大切です」

ヒナタ 「被災から対策を含めて、過去の経験を受け継いでいくことの重要性が分かりました。ありがとうございました」

	①	②	③	④
サ	高い	高い	低い	低い
シ	4月	6月	4月	6月